

令和5年8月定例仙台市社会教育委員の会議 会議録

- 1 開催日 令和5年8月4日(金)
- 2 開会及び
閉会の時刻 午前10時00分開会 12時00分閉会
- 3 開催場所 仙台市役所教育局第1会議室
- 4 出席委員氏名 阿部哲也委員, 安藤直美委員, 石垣恵委員, 泉山靖人委員,
亀井あかね委員, 齋藤愛委員, 高城みさ委員, 内藤良介委員,
中山慎也委員, 野原昌之委員, 朴賢淑委員, 広瀬剛史委員,
松本大委員, 若生彩委員(全員出席)
- 5 事務局職員 武者生涯学習支援センター長, 田村生涯学習課長,
加藤生涯学習課主幹, 三澤生涯学習課企画係長,
古谷生涯学習課生涯学習係長

6 会議の次第

- (1) 開会
(2) 挨拶 松本委員長
(3) 協議事項
① 提言書の素案について
(4) その他
(5) 閉会

7 会議の概要

(1) 協議事項

① 提言書の素案について

資料2及び資料3について委員長から説明があった。その後、提言書の素案について文化・子育て各グループで意見交換等を行い、全体で共有した。意見交換等の内容については以下のとおり。

【1】文化グループ(報告:亀井委員)

○文化グループ執筆分「はじめに」(骨子・構成案2-2(1))の構成等について

- ・「地域における文化に関わる人材育成」の章全体の概要を示す。
- ・用語を定義し、概念図を提示する。
- ・執筆担当は亀井委員

○内容全体について

- ・造語も含め、言葉の意味のすり合わせ(カタカナ語の定義)を行う(両グループ共通とする)。

○原稿の取りまとめについて

- ・小項目によって、個別具体的な事例やその事例における課題を提示する内容と、

それを受けて改善の方向性を提案する内容があり、対応関係にあるため、前者の執筆担当者が先に原稿を出し、後者の執筆担当者により提言等をまとめてグループリーダーに提出することとした。

【2】子育てグループ（報告：齋藤委員）

○子育てグループ執筆分「はじめに」（骨子・構成案3-3（1））の構成等について

- ・「地域における子育てに関わる人材育成」の章を通して伝えたいことをピックアップし簡単なまとめとする。
- ・用語を定義する。
- ・執筆担当は齋藤委員

○小項目について

- ・調査対象団体の現状・課題を示し、課題に対する提案等を展開する。
- ・書きぶりがばらばらなので統一する。
（調査対象団体の説明は、「はじめに」の中に一覧として入れたほうが読みやすくなるのではないか。）
- ・「仙台市における現状」に記載される内容により小項目の書き方が変わる。

○その他、今後の作業を進める上で以下の内容を確認した。

- ・それぞれのグループでプラットフォーム（又はネットワーク）の内容がわかるような説明や図を入れることとする。
- ・中項目のタイトルについて、最終的に統一（又は変更）するかどうかは、出来上がった内容により改めて検討する。
- ・書式ルールの見本を提示する。
- ・小項目の下に小見出しを付ける（文章量により不要となる場合もあり）。

② その他

委員長より今後の進め方について説明がなされた。

8 その他

なし

「仙台市社会教育委員の会議実施要領」第4条及び第5条に基づき会議録を作成し、同要領第6条に基づき委員長及び会議録署名人が署名押印する。

令和5年9月20日

委員長

松本 大

会議録署名人

中山 慎也